



類は、お茶の旨味や甘味を決める成分でもあります。とくにテアニンは、アミノ酸の60%を占めています。いろいろなアミノ酸の量的なバランスによって、味がつくり出されています。

この植物の薬効としては、抗癌作用、コレステロール調節作用、血圧調整作用、抗アレルギー作用、抗菌作用、消臭作用、抗突然変異作用、抗酸化作用、虫歯予防作用、免疫増強作用、覚醒作用などがあります。

MATERIAL

茶の葉

FIRST PROVING

このレメディは、1850年に Teste がブルーピングしたほか、多くの報告例が記録されています。

AFFINITY

Thea は、主に精神、神経系、胃などに作用します。

CLINICAL APPLICATIONS

臨床では、とくに殺人衝動の強い精神状態に使用されます。

■精神神経系

- ・神経系の活動過剰：いつも神経を張りつめ、些細なことでも口論になってしまいます。とにかくしゃべ

ることが大好きです。きれいに韻を踏んでしゃべることもできます。ただし、人によっては会話をひどく嫌う例もあります。冷え性です。

- ・暴力衝動、殺人願望：人を殺したいという強い衝動的願望に取り憑かれます。とくに家族や愛する人、なかでも自分の子供を衝動的に殺そうとします。自分でもその衝動が恐ろしくて、自分の子供を身近な人に預けてしまうこともあります。いつでも神経的に緊張していて、精神的な余裕がありません。お茶をつくるために、若葉をすべて摘み取ってしまう行為に象徴されているかのようです。
- ・自殺願望：夜、自殺を考えてしまうことがあります。
- ・不眠症：さまざまな考えが浮かんて、神経が興奮します。悪夢を見ることがあります。
- ・神経の緊張からくる動悸
- ・神経痛
- ・躁病：絶え間なく笑い続けてしまいます。



MODALITY

- ☑ 暖かさ、温浴など
- ☒ 夜、食事後、冷水、外気など

RELATIONS

- ・ Antidote：Thuja, Ferrum, Kali phosphoricum
- ・ Antidoted by：ビール

Theridion curassavicum オレンジゴケグモ [聴覚過敏、めまい、不眠]

Lactrodectus curacaviensis
Theridion curassavicum Walk

BACK GROUND

Theridion は、北米南部から中央アメリカ、西イン

ド諸島にかけて生息するヒメグモ科に属するオレンジゴケグモです。同じ科には、Lactrodectus mactans

がいます。種小名のcuracaviensisは、生息域にある島キュラソー-Curacaoの名に由来します。

このクモは小さく（サクランボの種くらい）、全体的に黒く、背中に白い点模様があり、腹部には黄色い点模様があります。体は短い剛毛で覆われています。このクモは、よくフルーツの木、とくにオレンジやバナナの木で見つかると言われています。

この種のクモの毒は、神経毒として作用します。咬まれた場合の主な症状は、強い神経過敏、疼痛、筋肉の拘縮、テタニー様痙攣、頻脈、高血圧、発熱、ふるえ、発汗、発疹などがあります。

とくに毒性で目立つのは、感覚神経系に対する強い作用で、その中でも蝸牛神経と前庭神経がもっとも影響を受けます。

MATERIAL

このクモ全体

FIRST PROVING

Hering (1832)

MIND

Theridionタイプは、落ち着きがありません。無益な行動を取ります。神経系が、まるで毒素が入った後の後遺症のように過敏になっています。

ちょっとしたことで簡単に驚きます。とくに音には敏感で、ほんのわずかな音にでも耐えられません。音が耳から神経系を通して体の中に浸透して、さまざまな悪影響を及ぼします（吐き気、めまい、寒気、痛み、歯痛など）。また、音が神経系を通して、性格にまで影響を及ぼすことがあります。

意識の統合と調和が十分とれていないために、時間が非常に早く過ぎる感じがします。また、頭と体が分離しているかのような感覚になることがあります。自

分の内部で心を統合しようとするために、また集中したいために、たとえば、編み物などをするのが好きです（編み物は、クモのレメディの特徴の1つでもあります）。食べ物では、バナナやオレンジが好きです。

AFFINITY

Theridionは、主に神経系、脊髄、骨、頭部、胸部に作用します。左側優勢レメディです。

CLINICAL APPLICATIONS

■神経系

- ・聴覚過敏症：ほんのわずかな音にでも耐えられません。
- ・ヒステリー
- ・パニック障害：とくに音が原因となっています。
- ・めまい：目を閉じると悪化します。頭痛を伴うことがあります。
- ・メニエール病：吐き気を伴い、目を閉じると悪化します。
- ・乗り物酔い、船酔い：目を閉じると悪化します。
- ・頭痛、片頭痛：左眼周辺が重い鈍痛、またはズキズキと痛みます。太陽の熱や音で悪化します。目を動かしたり、動いたり、話をすると悪化します。
- ・歯痛：些細な音で痛みが悪化します。
- ・不眠症
- ・神経痛：音に関連して痛みが増します。
- ・夢精

MODALITY

➤ 休息、暖かさ、お湯など

❖ 音、触られること、圧迫、目を閉じること、わずかな動き、震動、乗り物に乗る、かがむこと、動き、労働、歩行、夜、寒さ、太陽の熱、性交、横になること、船に乗ること、階段の昇降など

Thlaspi bursa pastoris ナズナ [尿酸塩体質]

Capsella Bursa-pastoris Medicus

BACK GROUND

Thlaspi bursa pastorisは、ヨーロッパから西アジア原産で、アブラナ科ナズナ属の1年草、または2年草のナズナです。ペンペンダサとも呼ばれています。

その丈夫な性質から、今では世界中に見ることができません。

英語ではいろいろな呼び名があり、一般的にはShepherd's Bag, Shepherd's Scrip, Shepherd's